ミヤガクで教師になる!

その意義と求める教師像とは・・・

◆その1

伝統と「建学の精神」に裏付けられた<mark>気品と落ち着きのある校風の中で、</mark> 生徒とともに成長しながら、豊かな学びで教師としての人生づくりができる。

建学の精神である「礼節・勤労」を生徒のみならず、教師自身が理解、実践し、生徒の成長と本学の発展のために、すべての教育活動に精励できる教師を求めています。

本校の教育活動の根底には、建学の精神「礼節・勤労」の考え方が流れています。このため、宮崎市の中心地に 位置する学校ですが、生徒は、校訓どおり「強く、明るく、優しく」成長しており、落ち着いて、安心できる教育環境が保 たれています。

◆その2

素直で、学ぶ意欲にあふれた生徒の中で、学習指導、生徒指導、進路指導、学級経営、部活指導等、様々な教師としての資質や能力を伸ばすことができる。

教師としての専門性や社会性等を備え、常に自己研鑽に励み、生徒の成長とともに、自己成長のため学び続ける教師を求めています。

このため、本学では、教員としての研修制度を確立しており、校内での基本的で計画的な研修に留まることなく、校外、県内外の研修等についても、積極的に勧めています。

また、公立学校で実績のある、例えば教科のスーパーティーチャー等が多く在勤しており、本学の生え抜きの教師陣とともに、日頃から授業や教科指導、進路指導等の意見交換をするなど、OJT環境があり、常に高い意識で教師としての力量を培うことができる環境を提供しています。

◆その3

転勤等の異動ストレスがなく、宮崎市を中心とした生活圏内で、仕事と私生活のバランスをとりながら、充実した人生設計を描くことができる。

教師人生を豊かにするために、ワークバランスを適切に保ち、自己のキャリアデザインを描きながら、教員としての みならず、社会人としての常識を身に付け、社会貢献等にも関心を抱くことのできる教師を求めています。

このため、令和6年度から教育課程を見直し、年間を通して週5日制で授業時間や授業日数を確保し、土日の時間は、学校行事等の場合もありますが、教師は、自分の興味・関心ごとの時間にあてるなど、プライベートな時間を充実できるようにしています。